総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

# 地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

# （広域連携関係）

## ○登録者情報

横田　慎一（よこた　しんいち）

**所在地**　　大阪府

**組織名・所属　役職**

横田慎一公認会計士事務所・税理士事務所　所長、
一般社団法人行政経営支援機構　代表理事理事長

**略歴**

2012 年　有限責任監査法人トーマツ（パブリックセクター）　入社
2019 年　同退職。横田慎一公認会計士事務所・税理士事務所　設立（現職）
2020 年　一般社団法人行政経営支援機構　代表理事理事長就任（現職）

## ○主な取組内容・実績

・2014 年度以降、多数の団体において公共施設マネジメント業務（公共施設等総合管理計画の作成支援、総量縮減目標の設定等）を実施。
・2019～2020 年度に政令市において、遊休施設の利活用方策について検討を実施。
・文化施設などに関し、地方公会計を活用して施設の財務状況を取りまとめ、今後の施設のあり方の検討を行った実績あり。
・地方公会計、固定資産台帳を活用した公共施設等総合管理計画、個別施設計画の策定に取り組む。

## ○その他

日本公認会計士協会（本部）において公会計・監査検討専門委員会専門委員を務めたほか、公会計・地方財政に係る書籍や研究論文を執筆。その他多数の公的委員を経験。

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

# アドバイザー取組分野　一覧

氏名：　横田　慎一

## 【公営企業関係】

| | 下記のうち、助言可能な事業に〇を付してください（複数回答可） | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 対象事業 | 〇 | 1 | 水道事業 | | 11 | 船舶事業 |
| | 〇 | 2 | 簡易水道事業 | 〇 | 12 | 港湾整備事業 |
| | 〇 | 3 | 工業用水道事業 | 〇 | 13 | 市場事業 |
| | | 4 | 軌道事業 | 〇 | 14 | と畜場事業 |
| | | 5 | 自動車運送事業 | 〇 | 15 | 観光施設事業 |
| | | 6 | 鉄道事業 | 〇 | 16 | 宅地造成事業 |
| | 〇 | 7 | 電気事業 | 〇 | 17 | 駐車場整備事業 |
| | 〇 | 8 | ガス事業 | 〇 | 18 | 介護サービス事業 |
| | 〇 | 9 | 病院事業 | 〇 | 19 | その他事業（農業集落排水事業等） |
| | 〇 | 10 | 下水道事業 | 〇 | 20 | 第三セクター等 |

| | 下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可） | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 取組分野 | 事業共通 | 〇 | 1 | 公営企業会計の適用 | 〇 | 8 | 事業廃止、民営化・民間譲渡 |
| | | 〇 | 2 | DXの取組 | 〇 | 9 | 料金改定 |
| | | | 3 | GXの取組 | 〇 | 10 | PPP/PFI、包括的民間委託、指定管理者制度 |
| | | 〇 | 4 | 経営戦略の策定・改定 | 〇 | 11 | 施設の統合・廃止 |
| | | 〇 | 5 | 公立病院経営強化プランの改定・経営強化の取組 | 〇 | 12 | 経営診断・コスト分析 |
| | | 〇 | 6 | 上下水道の広域化等 | 〇 | 13 | 維持管理コストの効率化 |
| | | 〇 | 7 | 第三セクター等の経営健全化 | 〇 | 14 | その他（経営戦略のPDCAフォロー、会計全般支援） |
| | 各事業分野 | 水道事業・工業用水道事業 | | | 病院事業 | | |
| | | 〇 | 1 | 水道料金関係（滞納整理等） | | 1 | 地域医療提供体制の機能分化・連携強化 |
| | | | 2 | アセットマネジメント | | 2 | 医師等の確保・働き方改革 |
| | | | 3 | 施設の統廃合・共同利用（広域連携含む） | 〇 | 3 | 経営形態の見直し |
| | | | 4 | システム導入・更新（システム共同利用による広域連携含む） | | 4 | 経費削減等の病院経営の効率化 |
| | | 軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業 | | | | 5 | 診療報酬の最適化 |
| | | | 1 | 運転手・技術職員の確保対策 | | 6 | 病院建替の基本構想・建替計画の策定 |
| | | | 2 | 運転手の労務管理 | | 7 | 病院建設費のコスト削減 |
| | | | 3 | 車両（船舶）整備の低コスト化 | | 8 | 病床機能転換及び診療体制の一体的見直し（公立病院医療提供体制確保支援事業の基礎的支援） |
| | | 電気事業・ガス事業 | | | 下水道事業 | | |
| | | | 1 | 技術職員の確保対策 | | 1 | 施設建設コスト（老朽化対策含む）の効率化 |
| | | | 2 | 原材料調達の低コスト化 | | 2 | システム導入・更新（システム共同利用による広域連携含む） |

## 【地方公会計の整備・活用関係】

| | 下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可） | | |
|---|---|---|---|
| 取組分野 | 〇 | 1 | 固定資産台帳の整備・早期更新 |
| | 〇 | 2 | 財務書類の整備・早期作成 |
| | 〇 | 3 | 施設別・事業別等の財務書類の作成・活用 |
| | 〇 | 4 | 公共施設マネジメントへの活用 |
| | 〇 | 5 | 公会計情報（指標等）を用いた財政分析 |
| | 〇 | 6 | その他（財務分析による行財政改革、固定資産台帳整備の高度化・効率化（各種システム対応）、マニュアル作成・研修など職員の理解促進 |

## 【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

| | 下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可） | | |
|---|---|---|---|
| 取組分野 | 〇 | 1 | 中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計 |
| | 〇 | 2 | 公共施設等に係る方針の策定・取組（更新・長寿命化、統合・廃止等）の支援 |
| | 〇 | 3 | 全庁的な体制の構築やPDCAサイクルの確立（数値目標の設定を含む） |
| | 〇 | 4 | 総合管理計画の予算編成等への活用 |
| | 〇 | 5 | その他（指定管理者制度の運用見直し、使用料改定、マニュアル作成・研修など職員の理解促進、公会計との連携） |

## 【地方公共団体のDX関係】

| | 下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可） | | |
|---|---|---|---|
| 取組分野 | | 1 | DXの機運醸成 |
| | | 2 | 情報システムの標準化・共通化 |
| | | 3 | マイナンバーカードの利活用の推進 |
| | | 4 | 行政手続のオンライン化 |
| | 〇 | 5 | データ利活用・EBPM |
| | 〇 | 6 | BPR・業務改革 |
| | | 7 | 自治体職員のデジタル人材への育成 |
| | 〇 | 8 | 外部デジタル人材の確保 |
| | | 9 | セキュリティ対策 |
| | | 10 | 消防防災DX |
| | 〇 | 11 | その他（公会計や公共施設マネジメントを含む行政データの最適化・事務フロー見直し、事務効率化の提案） |

## 【地方公共団体のGX関係】

| | 下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可） | | |
|---|---|---|---|
| 取組分野 | | 1 | 屋根置きなど自家消費型の太陽光発電 |
| | | 2 | 地域共生・地域裨益型再エネの立地 |
| | | 3 | 公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導 |
| | | 4 | 住宅・建築物の省エネ性能等の向上 |
| | | 5 | ゼロカーボン・ドライブ |
| | | 6 | 資源循環の高度化を通じた循環経済への移行 |
| | | 7 | コンパクト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり |
| | | 8 | 食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立 |
| | | 9 | その他（　　） |

## 【地方公共団体間の広域連携】

| | 下記の取組分野のうち、該当するものに〇を付してください（複数回答可） | | |
|---|---|---|---|
| 取組分野 | 〇 | 1 | 公共施設の集約化等 |
| | | 2 | 専門人材の確保 |
| | 〇 | 3 | 事務の共同実施 |